

2023～2024 年度クラブ運営方針

「行動しよう！地域とともに 未来へつなげよう奉仕の架け橋」

国際ロータリー第 2750 地区 多摩中グループ

東京昭島中央ロータリークラブ

TOKYO AKISHIMA-CHUO ROTARY CLUB



世界に希望を生み出そう

2023 年（令和 5 年）7 月 26 日（水）

第 1584 回例会報告

事務局 〒196-0034 東京都昭島市玉川町 3-10-1 ヒルパークハイツ 1F TEL 042-544-1001 FAX 042-544-1002

●本日の司会

（犀川 美佐緒 SAA）



●開会点鐘

（岡野 景子会長）

●ロータリーソング「それでこそロータリー」斉唱



●会務報告

（岡野 景子会長）



地区よりインターンシップ受け入れの募集のご案内が届いております。東京都立第五商業高校の学生さん受け入れ募集です。ご興味があるかたは、事務局に資料がありますのでお問合せください。

各委員会委員長の皆様、活動方針発表よろしくお願ひいたします。

先日、ロータリーボイス（世界で行動するヒストリー）に投稿された記事を 1 つご紹介させていただきます。

「海賊に襲われた家族をロータリーのネットワークが援助」

アメリカワシントン州のペンブリッジ・ロータリークラブ会員の娘さんご夫婦がヨットで停泊中（パナマ運河の通航許可書申請のため）、銃とナタをもった海賊が襲撃し、ご夫妻はピストルで頭にあてられトイレに押し込められ、頭を数回殴られ、物色 1 時間半、海賊たちは現金、財布、電話、ジュエリー、防寒具、子犬のステラも盗んで、それだけではなくヨットの電子機器をすべて破壊しました。海賊が去ったあと、警察に通報し、何とか近くの港に到着することができました。その後「ロータリーが

生み出した支援の連鎖」がすごいのです。

なんと恐ろしい話で激しく動揺していた娘さんのために、二人が信頼できる現地のロータリーを紹介してほしいと国際ロータリーの問合せセンターに電話したところ、対応した職員さんが、（CDS）地域支援担当者に連絡し、現地パナマ・エステ・ロータリークラブ会員であるテイラーさんを紹介してくれました。テイラーさんは熱心に耳を傾け、現地のロータリークラブ会長が駆け付け、盗まれた品の代わりになる基本物資や食料の調達をしてくれました。

地区コーディネーターの人脈を駆使して、パナマ運河警備隊、運河当局、観光省などすべて連絡していただき 3 時間以内に二人の救助が行われました。「ロータリーのつながりが、多くの機関を通じて支援の連鎖を生み出した」という記事が記載されていました。ロータリーのすばらしいネットワークもロータリーの魅力のひとつです。

ご興味があるかたはロータリーボイスと検索いたしますともっと詳しく掲載されております。

●幹事報告

（指田 裕士幹事）



7 月 24 日（月）くじら祭のパレード説明会が市役所にて開催され、中澤会員が出席をいたしました。

7 月 26 日（水）本日 15 時より「DG 承認クラブ対象補助金実務者講習会」がオンラインにて開催され、中澤国際奉仕委員長が出席をいたしました。

本日の例会終了後、理事会を開催いたします。理事の方々はご出席をお願いいたします。

●新年度各委員長活動方針 II

鈴木 栄 35 周年記念実行委員長



来年の 4 月 17 日（水）に 35 周年記念式典を実行いたします。現時点で決定していることをご報告させていただきます。

※具体的な内容について発表をしていただきました。

皆様のご協力を得ながら式典を迎えたいと思っております

で、どうか今後ともよろしくお願ひいたします。

若杉 司 **クラブ管理運営委員長**



私は運営8委員会のまとめ役として、気力満々で力を十分に発揮していきたいと思っております。基本方針といたしましては、各委員会活動の懸け橋となって、事業計画を達成出来るように行動すること、また、クラブの効果的な運営のために活動することで、地域社会に奉仕をすることが出来ると考えております。

事業計画といたしましては、目標を達成できるように協力します。2つ目に、積極的に路辺を行い、懇親を深め、青葉会の皆様には炉辺でロータリー活動を学んでもらいたいと思ひます。3つ目に各委員会が連携し、例会の出席率アップを目指していきたいです。1年間、よろしくお願ひいたします。

石岡 孝光 **SAA**



【基本方針】すべての例会・会合において、秩序を維持し、品位を保ちながら、楽しく和やかな会場運営を行う

【活動方針】①会長・幹事・他委員会と連携し、より良い例会が開催できるよう努力する②例会場での事前準備を適切に行い、円滑な進行に努める③来訪者・卓話者の方々に気持ちよく過ごして頂けるよう配慮する④例会が時間内に始まり、滞りなく終われるよう努める⑤会場内の秩序を保ちながら、和やかな雰囲気作りを心掛ける

SAAというのは、サーテントアットアームスという言葉の略です。中世の武装した護衛兵というような意味になります。ロータリーでは会場監督と呼ばれまして、司会進行を含め、例会を含む全ての会合において、ロータリークラブとしての気品を保ちながら監督をすることが本来の役目です。

SAAはどの委員会にも属していない独立した地位です。極端な話ですが、会長であっても秩序を乱すような言動があれば、退場をさせられる権限を持っています。とはいえ、楽しい例会になるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

SAAはどの委員会にも属していない独立した地位です。極端な話ですが、会長であっても秩序を乱すような言動があれば、退場をさせられる権限を持っています。とはいえ、楽しい例会になるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

下田 安治 **増強委員長**



内藤奉仕プロジェクト委員長が仕切っていらっしゃるのが四大奉仕委員会で、若杉クラブ管理運営委員長が仕切っていらっしゃるの、その四大奉仕を成立させるために上手くクラブを管理運営するという委員会です。増強委員会はその基本になります。人が少なければやはりクラブは衰退していきます。増強が出来てこそ、他の委員会の活動が始まるわけです。

基本方針としまして、会員一丸となり市内だけでなく地域外の知人、友人にも呼び掛けをし、ロータリアンの友情の喜び、ロータリーの楽しさ、心に抱く誇りの感覚を訴え、また各委員会等と密接な連携をとり、入会を勧める際はロータリーを正しく説明して、積極的に会員増強に努

めることといたします。基本方針といたしましては、ずっと行動制限がありまして、例会の方が満足に出来ていない

めることといたします。

寺木 正人 **青葉会委員長**



青葉会には現在14名が在籍されています。今期の増強によりさらに増員されるのではないかと思います。非常に大所帯になりますが、頑張ってまいりたいと思ひます。

青葉会は入会3年未満の入会に関するフォローが目的だと聞いて

おります。やはりその中でもロータリークラブの使命、歴史、あるいは活動内容といったものを勉強してまいりたいと思ひます。そのための炉辺会議の開催を考えています。諸先輩の会員の皆様にご出席頂き、ご指導、ご意見や体験談を伺う機会を設けたいと思ひます。

また、青葉会は情報委員会の皆様にお世話になっておりますので、情報委員長にご相談をして進めてまいりたいと思ひます。

犀川 美佐緒 **広報・会報・IT委員長**



基本方針として、会報の内容の充実をはかり、SNSなども利用しながらクラブ活動の内容を分かりやすく、楽しく伝え、クラブ活動のPRや、増強につながる活動を行います。

事業計画としては、ホームページを活用してクラブ活動を広く

知っていただきます。そして、会報の充実をはかって、新しい情報発信に取り組み、例えば、YouTubeやFacebookなどの取り組みを計画します。

皆様、1年間よろしくお願ひいたします。

柴田 智幸 **親睦委員長**



今年度は35周年がありますので、そこへ向けて会員が一致団結出来るような事業をやりたいと思ひます。

親睦のほうは、面白いと言うと変ですが、色々皆さんのためにやっていきたいと思ひまして、若干、今までよりもコストが

掛かる部分も出てくるかもしれませんが、きっと後悔をさせないような活動にしていきたいです。ブライスレスとは言いませんが、費用対効果抜群のものを作りたいと思ひますので、1年間どうぞよろしくお願ひいたします。

重森 元樹 **出席委員長**



私、出席委員会の委員長ということで、本年度、初めて長がつく役割をいただきました。若輩者で、1番年下の人間ではあるのですが、皆様のお力を借りながらやっていくと同時に、委員長という立場をきちんと守れるようにしていきたいと思ひます。

本年度の活動方針と基本方針といたしましては、ずっと行動制限がありまして、例会の方が満足に出来ていない

状態でした。その期間の例会の出席率の推移を見てみると、昨年は、鈴木治六委員長の活躍もありまして、回復をしてきました。しかし、まだ例年と比べますと、10年前、20年前と比べますと、出席率というのは低くなってしまっている状況かなと思います。この活動制限がある中で、皆さんのマインドというのが変わってきて、出席するというマインドにならないっていう方もいらっしゃるのかなと思います。しかし、ロータリーの場合には、それを補填するためのメイクですとか、昨年度やって頂いたzoomの例会などがございます。そのような方法もあるということ、新入会員の皆さんを中心に分かっていただきながら、徐々に出席率を回復させていきたいなと思います。本年度もよろしくお願いいたします。

神野 次郎 米山委員長



基本方針としては、米山奨学生が日本の文化、習慣などに触れ、社会参加と社会貢献の意識を育てられる環境を作る、将来、日本と母国の架け橋となって国際社会で活躍する人材を育成する、という2点を挙げました。

事業計画としては、2つのテーマで行いまして、1つ目は、奨学生の支援として、例会だけでなく親睦活動や奉仕活動への参加を促し、多くの会員との交流の機会を設ける。2つ目は、米山奨学事業の理解促進、クラブ内の米山関係の立案、奨学生の卓話、米山月間に奨学事業意義を感じられる機会を設けるということを挙げさせていただきました。

ロータリー活動で色々なものがコロナの大きな影響を受けました。米山事業もその1つです。ここへ来てやっと、色々な制約が無くなって来ていますので、より良い状況へと変えていければと思っております。1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

北島 武会計



こちらにある予算通りに、しっかりと、事業が収まるように、会計として努めていきたいと思っております。会計をありがたいことに、2年間担当させて頂きまして、今年の35周年という記念の節目も担当させて頂きまして、色々掲げている、皆様の委員会の事業活動経費の金額は、この金額以上の以下でもないのですが、この金額をかけて、皆さんの発揮するパフォーマンスとか価値は、ここの金額の10倍も100倍も皆さんの力を合わせれば出来ると思っておりますので、私もその一役に担っていければと思っております。どうぞ本年もよろしくお願いいたします。

●ニコニコBOX

(塚田 浩親睦委員)



○岡野会長
新年度各委員会、委員長の皆様報告ありがとうございました。

○中村会員
各委員長さん1年間よろしくお願いいたします。前回私用でお休みさせて頂きました。ニコニコさせて頂きます。

・指田幹事
各委員長様 報告よろしくお願いいたします。

●出席報告

(中藪 裕出席委員)



会員数	55名
出席義務会員	54名
本日の出席	36名

●次週例会予定

(荒川 義昭プログラム委員長)



8月3日(木)
宮崎ガバナー公式訪問
昭島RCとの合同例会

●閉会点鐘

(岡野 景子会長)